

事務事業 No./名称	■サービス部門 生推-01 □支援部門		文化行政推進事業				
主管課	文化推進課	関連課	鎌倉芸術館担当				
分野名	文化						
目標 (目標値)	歴史を継承し、文化を創造するまち 市民の文化活動を支援育成し、新たな文化を創造・発信します。						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
	事業の対象者数	52,065人	48,497人	51,777人			
事業費(千円)	11,366	19,163	18,217				
運営資源状況	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	11,366	19,163	18,217			
	人員配置数	1.7	1.7	1.5			
	人件費(千円)	14,988	16,308	14,438			
	協働のパートナー	市民文化企画運営委員会 Jazz鎌倉実行委員会	市民文化祭企画運営委員会 ・Jazz鎌倉実行委員会	市民文化祭企画運営委員会 ・Jazz鎌倉実行委員会			
	総事業費(千円)	26,354	35,470	32,655			
事務事業運営経費	市民1人当りの経費(円)	149	201	185			
	対象者1人当りの経費(円)	506	731	631			
	ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名					
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
参加者数	◎	目標値	29,500	29,500	29,500	29,500	29,500
		実績値	48,497	52,065			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
文化行政推進事業	11,366千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 △	⇒	□A □B ■C □D □E
	事業の概要	市民文化祭(展示部門(美術・写真・書道等)・舞台行事(音楽・演劇等))、Jazz in 鎌倉(コンサート)の開催。寄付を受けた芸術作品等の管理。		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E
	事業の概要			

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	・鎌倉の文化の層を広げるため、次世代を担う若い世代による若い世代向けの企画が求められる。 ・歴史的な文化の発信イメージは高いが新しい文化活動の想像力が十分でない。 ・特色ある歴史的背景、芸術文化にゆかりのある人材がありながら鎌倉らしい文化の情報発信力が弱い。
課題解決のための取組	・市民文化祭のオープニングイベントでは、小学生から大人まで幅広く参加できる企画を実施した。 ・人件費削減のため、市民文化祭の実務について委託化を検討し予算化した。 ・鎌倉ゆかりの芸術家や文化人に協力を得て、若い世代が芸術・文化に親しむことができる事業について予算化した。
未解決の課題	・若い世代が自ら企画、検討した芸術・文化に親しむことができる事業について、団体と話し合いの場をもったが実施まで至らなかった。
今後の方針	・芸術文化が、教育、福祉、医療、まちづくりなどと結びつき、より社会的な存在として、機能し始めている中、文化施設運営、文化芸術団体支援といった従来の文化だけの枠組みにとどまらず、社会的な課題と対峙する施策の検討を進めていく。 ・高齢者の人口割合が高い本市では、文化活動への参加者も高齢者が多く、新たな文化の創造・発信に向けて若い世代の参加が必要である。 ・様々な団体との連携協力し、とりわけ若い世代への積極的な参加を求めるとともに、参加しやすい事業の実施に取り組んでいく。
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ⇒ C ※ □事業完了 課長名 青山陽子

